ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/04/23 号（As of 2024/04/22）

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
				公示仲値	154.80
TKY 9:00AM	154.65	1.0658	164.80	1.2377	0.6426
SYD-NY High	154.85	1.0671	165.10	1.2391	0.6455
SYD-NY Low	154.50	1.0624	164.41	1.2299	0.6408
NY 5:00 PM	154.85	1.0654	164.97	1.2350	0.6450

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	38,239.98	253.58	日本2年債	0.2800%	0.0200%
NASDAQ	15,451.31	169.30	日本10年債	0.8800%	0.0500%
S&P	5,010.60	43.37	米国2年債	4.9714%	▲0.0144%
日経平均	37,438.61	370.26	米国5年債	4.6514%	▲0.0188%
TOPIX	2,662.46	36.14	米国10年債	4.6095%	▲0.0122%
ｼｶｺﾞ日経先物	37,755.00	620.00	独10年債	2.4900%	▲0.0145%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,023.87	128.02	英10年債	4.2035%	▲0.0225%
DAX	17,860.80	123.44	豪10年債	4.3440%	0.0910%
ﾊﾝｾﾝ指数	16,511.69	287.55	USDJPY 1M Vol	8.45%	▲0.25%
上海総合	3,044.60	▲ 20.67	USDJPY 3M Vol	8.63%	▲0.27%
NY金	2,346.40	▲ 67.40	USDJPY 6M Vol	8.95%	▲0.18%
WTI	81.90	▲ 0.32	USDJPY 1M 25RR	▲1.67%	Yen Call Over
CRB指数	298.11	▲ 0.04	EURJPY 3M Vol	8.58%	▲0.40%
ドルインデックス	106.08	▲ 0.08	EURJPY 6M Vol	9.02%	▲0.19%

【昨日の指標等】

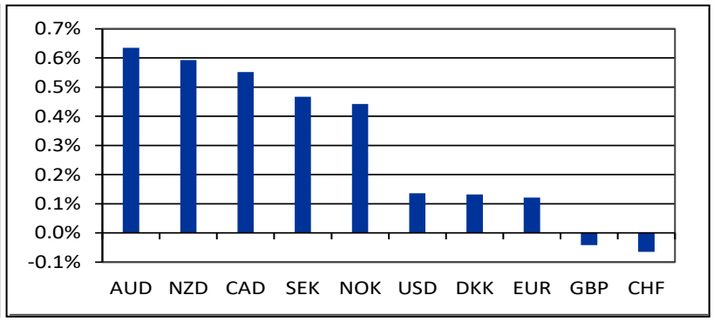
Date	Time		Event		結果	予想
4月22日	21:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	3月	0.15	0.07
	23:00	欧	消費者信頼感・速報	4月	-14.7	-14.5

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
4月23日	16:30	独	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	4月	42.7/50.5/48.4	41.9/50.1/47.7
	17:00	欧	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	4月	46.5/51.8/50.7	46.1/51.5/50.3
	22:45	米	製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	4月	52.0/52.0/52.0	51.9/51.7/52.1
	23:00	米	ﾘｯﾁﾓﾝﾄﾞ連銀製造業景況指数	4月	-8.0	-11.0

【ドル円相場】

【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	154.00-155.20	1.0600-1.0720	164.20-165.70

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は154.65ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。仲値にかけて買いが強まり一時154.76まで上昇も、その他に材料のない中押し返されると、その後は154円台後半で方向感なく推移。日中を通して17銭程度の狭いﾚﾝｼﾞ内での値動きに留まり、154.71ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、154.71ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。特段の材料がない中で方向感なく小幅推移し、結局154.77ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。ﾎﾟﾝﾄﾞﾄﾞﾙは、1.2385ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。全体的にﾎﾟﾝﾄﾞが軟調な中、1.2310まで下落し、結局1.2315ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は154円台半ばでｽﾀｰﾄ。仲値にかけて買いが先行した事や、中東情勢を巡る緊張が後退した事を背景に、ﾄﾞﾙ円は小幅上昇し、154.77ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。本日は手がかり材料が少ない中、午前中は海外時間の流れを引継ぎ、円売り地合いから154.85まで上昇する。しかし、その後は心理的節目の155円台での本邦当局による為替介入が警戒され、失速し154.70付近まで反落。午後は154.80付近での上値重い推移が続き、午前中に付けた高値の154.85を試す場面もあったが上抜け出来ず、その後154.85ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、海外時間のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.06台後半でｽﾀｰﾄ。1.0660付近での推移が続くも、欧州時間では欧州株安の展開と米金利が戻す展開が重しとなり、1. 0635ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。ｵｰﾌﾟﾝ序盤は1.0624まで下落する場面もあったが、その後は米金利が一段と低下する動きや、欧州株が買い戻される展開がｻﾎﾟｰﾄとなり、1. 0650近辺まで反発。午後もﾕｰﾛ高の展開が続き、1. 0658まで値を上げる。その後は買い一巡となり、1.0654ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【マーケット・インプレッション】

昨日は地政学リスクの後退を背景にリスク回避姿勢が後退し、円売り優勢の展開にドル円は高値を更新し、一時154.85まで上昇した。ただし、主要経済指標の発表もなく、FRBはブラックアウト期間突入と新規材料がない中、更なる高値更新とはならなかった。155円の節目を前に、引き続き介入警戒感がドル円の上値を抑えており、さらに週後半には日銀金融政策決定会合や米3月PCEデフレータ等重要イベント・指標を控えている中、本日のドル円は大きな値動きとはならないと予想。ただし、再び中東リスクが再燃した場合の円買い戻しの動きには警戒したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：山口・南野